

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 岡山県南部水道企業団			住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 710-0807 倉敷市西阿知町247-1		
本票作成	部署名：施設課						
主たる業種	分類コード	36	業種名：水道業				
事業の概要	水道用水供給事業						
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地		
	①	西阿知浄水場			倉敷市西阿知町247-1		
	②	宇野津増圧ポンプ所			倉敷市児島宇野津1919-2		
	③	広江増圧ポンプ所			倉敷市広江7-2-6		
	④	常山増圧ポンプ所			玉野市宇藤木2-1		
	⑤	田の口増圧ポンプ所			倉敷市田の口3359-1		
	⑥	正面山調整池			倉敷市児島稗田町2787-6		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 25 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)						

計画期間	令和 7 年度 ～ 令和 11 年度 ( 5 箇年度)									
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満	
		<input type="checkbox"/> 原単位基準						○		
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 6 年度)			目標年度 (令和 11 年度)						
	6,586 t CO <sub>2</sub>			6,257 t CO <sub>2</sub>						
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (令和 6 年度) の排出量					
	①	西阿知浄水場			4,479 t CO <sub>2</sub>					
	②	宇野津増圧ポンプ所			1,199 t CO <sub>2</sub>					
	③	広江増圧ポンプ所			562 t CO <sub>2</sub>					
	④	常山増圧ポンプ所			317 t CO <sub>2</sub>					
	⑤	田の口増圧ポンプ所			10 t CO <sub>2</sub>					
	⑥	正面山調整池			2 t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO <sub>2</sub> / ( )	CO <sub>2</sub> / ( )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 6 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

エネルギー使用量の大部分を占める電気使用量は、生産数量である送水量と密接な関係にあり、送水量は減少傾向である。そのため、目標削減率を年1.0%と考えた。

【目標削減率達成のための推進体制】

省エネ法に基づくエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況を確認している。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
宇野津増圧ポンプ所	<ul style="list-style-type: none"> <li>増圧ポンプ運用変更 年間約 112.8 tCO2削減(令和6年度から実施)</li> </ul>

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
宇野津増圧ポンプ所	<ul style="list-style-type: none"> <li>増圧ポンプ更新(令和9年度から実施予定) 年間約 12.6 tCO2削減</li> </ul>
宇野津増圧ポンプ所	<ul style="list-style-type: none"> <li>調整池運用停止(令和9年度から実施予定) 年間約 133.5 tCO2削減</li> </ul>

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	有	現在所有している水源涵養林の維持管理
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--